

平成20年度予算概要

1 予算の全体像

(1) 予算編成の基本的な考え方

平成20年度当初予算は、市長・市議会議員選挙の関係から、人件費、公債費等の義務的経費や施設管理費等の経常的経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成しました。

このため、6月補正予算は、「肉付予算」として、新規事業や政策的な判断を要する経費を追加計上しています。

(2) 予算規模

一般会計	216億5,161万円	(対前年度比	2.2%増)	
特別会計	161億6,613万円	("	16.4%減)
企業会計	48億973万円	("	4.5%増)
合計	426億2,747万円	("	5.6%減)

2 歳入予算の特徴 (一般会計：当初予算 + 6月補正予算)

(1) 自主財源

市税は、平成20年度税制改正による住宅ローン控除などにより、78億2,650万円(対前年度比590万円 0.1%減)となっています。

分担金・負担金は、公共事業費等の歳出に対応する額を追加計上していることにより、4.8%増の6億9,127万9,000円。

繰入金は、財政調整基金繰入金を計上していることにより、

6億9,732万2,000円(対前年度比3億2,573万2,000円 87.7%増)となっています。なお、財政調整基金については、政策的経費の財源のみならず、補償金免除の公的資金繰上償還の財源、そして平成20年度から導入される連結決算に対応するための笠岡市土地開発公社簿価対策の財源等として計上しております。

なお、財政調整基金の残高は、財政健全化計画に基づき、経費節約や歳入増に努めたこと等により、平成20年度末で13億円以上の残高を確保できると見込んでいます。

諸収入は、所要額に対応する額を追加計上していることにより、7億9,136万9,000円(対前年度比5,813万8,000円 6.8%減)となっています。

(2) 依存財源

地方交付税は、地方財政計画等を勘案し、55億7,000万円。

(対前年度比1億2,000万円 2.1%減)

地方交付税の振替財源である臨時財政対策債についても、地方財政計画で市町村分が削減されているため、4億5,660万円(対前年度比2,670万円 5.5%減)となっています。

国庫支出金は、肉付予算での所要額を追加計上し、16億7,493万4,000円(対前年度比9,878万8,000円 6.3%増)

県支出金は、肉付予算での所要額を追加計上し、11億1,293万4,000円(対前年度比4,432万1,000円 4.1%増)

市債は、肉付予算での所要額を追加計上し、15億9,250万円(対前年度比1億2,660万円 8.6%増)このうち、臨時財政対策債を除いた通常分は、11億3,590万円(対前年度比1億5,330万円 15.6%増)となっています。

3 歳出予算の特徴 (一般会計：当初予算 + 6月補正予算)

(1) 義務的経費

義務的経費は、所要見込額の追加により、96億3,902万円(対前年度比6億6,250万6,000円 7.4%増)となっています。

人件費は、職員給与等が減っているものの、退職手当が前年度に比べ、大幅に増加し、全体では37億9,854万1,000円(対前年度比2億8,235万1,000円 8.0%増)となっています。退職手当については、4億8,343万円(対前年度比3億1,461万円 286.4%増)

公債費は、臨時財政対策債の償還増に加え、公的資金補償金免除繰上償還に対応した借換を行うことから、30億8,188万円(対前年度比3億7,539万円 13.9%増)

(2) 消費的経費

消費的経費は、物件費、維持補修費については、肉付予算ベースで、ほぼ前年度並みとなっていますが、補助費等は、今年度から新たに岡山県後期高齢者医療広域連合への負担金などにより、トータルで、65億8,457万2,000円(対前年度比10億1,728万 18.3%増)となっています。

(3) 投資的経費

投資的経費は、肉付予算での所要額を追加計上し、20億3,108万9,000円となっています。(対前年度比5億6,502万9,000円 21.8%減)

4 予算の主な内容 (一般会計歳出)

安定した基盤づくり

- ・離島航路維持補助金
- ・地方バス路線維持補助金
- ・湛江漁港改修事業
- ・漁業集落環境整備事業
- ・国道2号笠岡バイパス関連事業
- ・消防施設整備事業
- ・公共下水道整備事業
- ・高潮対策事業
- ・線引き見直し関連事業
- ・交通安全施設等整備事業

・(新) 港整備交付金事業(横江)

生涯を通じた人づくり

- ・豊かな心を育む総合推進事業
- ・地区公民館活動助成事業
- ・学校耐震化関連事業
- ・島しょ部校入学特別制度補助金
- ・スクールサポーター配置事業
- ・文化財保護基金積立金
- ・(新) 子ども図書館整備事業
- ・笠岡市木山捷平文学選奨事業
- ・生涯学習フェスティバル
- ・指導充実事業賃金
- ・いきいきチャレンジたいけん事業
- ・学校教育 ICT 整備事業
- ・市民体育振興事業
- ・(新) テニスコート改修事業

人にやさしい安心づくり

- ・ささえあい活動事業
- ・障害福祉サービス事業
- ・地域生活支援事業
- ・就労支援補助金
- ・老人生きがい対策事業
- ・老人福祉対策事業
- ・福祉基金助成事業
- ・こんにちは赤ちゃん事業
- ・予防接種事業
- ・次世代育成支援対策事業及び特別保育事業
- ・放課後児童対策事業
- ・六島しまっこクラブ運営事業
- ・要保護児童相談員報酬
- ・各種検診事業
- ・不妊治療補助事業
- ・ブックスタート事業
- ・分別収集, 指定ごみ袋等経費
- ・たくましい笠岡っ子育成事業
- ・犯罪のない安心・安全まちづくり自主活動支援事業補助金
- ・(新) 志縁・地縁組織との協働再構築事業

活気ある笠岡づくり

- ・友好都市交流, ふるさと村交流事業
- ・国際交流協会負担金
- ・花のじゅうたん事業
- ・いちよう祭り実施事業
- ・大空と大地のカーニバル
- ・離島振興事業
- ・地区集会所等施設整備補助金
- ・商店街振興事業補助金
- ・経営構造対策推進事業
- ・まちづくりこの指とまれ基金運用事業
- ・農村型資源作物循環システム推進事業
- ・干拓負担金償還助成事業
- ・国営造成施設管理体制整備促進事業補助金
- ・水産業振興対策事業
- ・商店街振興基金積立金
- ・(新) カプトガニ博物館整備事業
- ・(新) 道の駅整備事業
- ・(新) 島しょ部情報通信基盤整備事業
- ・(新) 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業

効率的な市役所づくり

- ・第5次笠岡市行政改革実施計画の推進
- ・笠岡市財政健全化計画(公債費負担適正化計画)の推進
- ・総合行政情報システム等運用事業
- ・事務事業評価システムの運用
- ・職員の意識改革の推進
- ・人材育成の推進
- ・行政の情報化の推進
- ・長期継続契約への移行
- ・定員適正化計画の推進
- ・公営企業経営健全化計画の推進